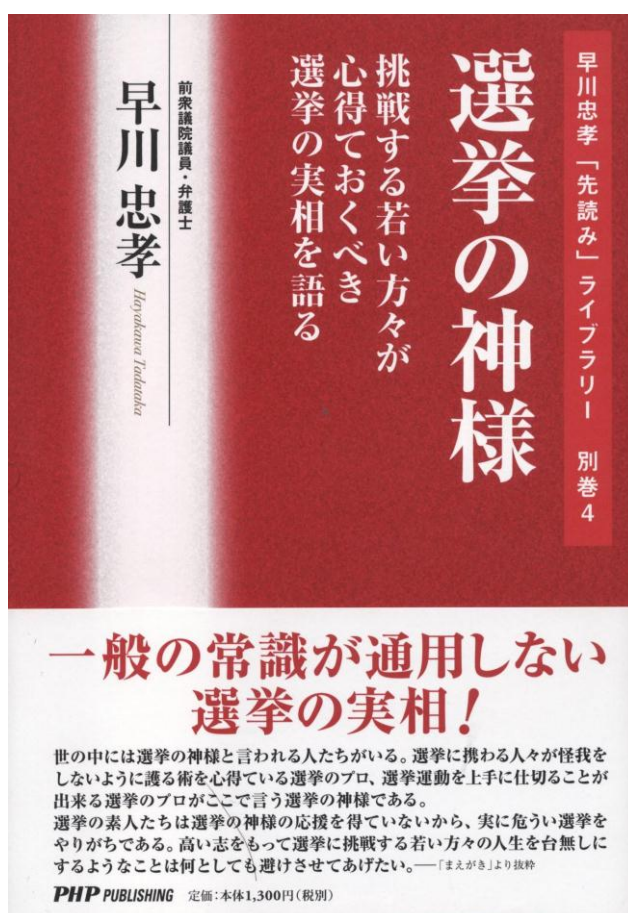


報道関係者各位  
プレスリリース

2012年11月26日  
鳩田くに奨学基金  
ビヨンドXプロジェクト事務局

【新刊】『選挙の神様—挑戦する若い方々が心得ておくべき選挙の実相を語る』発売  
前衆議院議員が語る、選挙に関わる人全てに向けた緊急メッセージ

このたび、新刊書籍『選挙の神様—挑戦する若い方々が心得ておくべき選挙の実相を語る (PHP パブリッシング)』が刊行の運びとなりましたので、お知らせいたします。



『選挙の神様—挑戦する若い方々が心得ておくべき選挙の実相を語る』カバー

2009年、長きに渡って存続した自民政権からの変革を求める民意によって立ち上がった民主党政権。しかし、民主党政権がスタート時に国民から与えられた、総議席480議席の3分の2に迫る308議席は、新党設立、離党者、第三極への合流組などの流出のため、

この年末の解散前には過半数を維持するのにギリギリの 242 議席にまで落ち込むこととなりました。(2012 年 11 月 8 日現在/時事通信社調べ)

混迷を極める政局の中、12 月から始まる選挙戦には、国民の様々な想いを胸に新しく国政に参加しようと決意した若い世代の人材が多く参入してくることが予想され、また、その候補者に紐付いて、今まで選挙とは無縁だった、候補者の家族はもとより、親類縁者、企業体、地域コミュニティといった周囲のあらゆる市民が選挙活動に参加することは、もはや必至の状況となっています。そんな中、不十分な選挙ノウハウの中での活動で、弁護士ですら解釈が難解で、一般常識が通用しない「公職選挙法」により、善意の活動が本人は知らないうちに「選挙違反」という犯罪行為に結びつくケースが危惧されます。最悪の場合、選挙に勝って議席を得ても、その議席が「選挙違反」により剥奪されたり、身内から犯罪者が出たりということになりかねないのです。

『選挙の神様－挑戦する若い方々が心得ておくべき選挙の実相を語る』は、前衆議院議員、早川忠孝氏が、そんな悲劇をまねかないように、選挙に関わる全ての人（あるいは有権者全て、と言い換えられるかもしれない）に対して発する、「緊急メッセージ」です。

早川氏は、自治省官僚から弁護士に転身したというプロフィールを持ちながら、1995 年自民党の公募から国政を志しました。しかし、1996 年、2000 年の衆議院議員選挙に続けて落選、8 年もの活動ののち、2003 年に衆議院議員に当選しました（2005 年から二期目）。弁護士として法知識を持ってしてもなお不可解な公職選挙法に向き合いながら、地を這うような選挙を戦ったのち、衆議院議員となりました。早川氏が 2009 年の民主党政権成立時に落選し、現在までおよそ 18 年の政治・選挙活動のノウハウの蓄積は計り知れないものがあります。

本著では、選挙でいったいどのくらいのお金が動くのか、陥りやすい「選挙違反」の実例、実体験から得た効果的な選挙活動方法から、「駅頭」と呼ばれる選挙活動の実態、候補者の選挙日の前日、当日の過ごし方に至るまで、細かく示されており、選挙活動のドキュメンタリーを読むように、選挙活動に対する知識を誰もが得ることができます。また、テレビや新聞でしかうかがい知れない存在である「政治家」が、日常、何を考えて、何を感じているのか伝わってくる内容となっております。選挙に関わる全ての人に、本著が発するメッセージをお贈りいたします。

筆者が主催するビヨンドXフォーラムの映像レポート。

<http://www.youtube.com/watch?v=ZyNI0gYzzxY>

**【書籍概要】**

書名 : 『選挙の神様－挑戦する若い方々が心得ておくべき選挙の実相を語る』

著者 : 早川忠孝

判形 : 四六判、本文 273 ページ、カバー付き

定価 : 1,365 円(税込)

発行日 : 2012 年 11 月 29 日

発行所 : 株式会社 PHP パブリッシング

〒102-8331 東京都千代田区一番町 13-6

お問い合わせ先: ビヨンドXプロジェクト事務局 担当: 水口 ( [beyondxpro@gmail.com](mailto:beyondxpro@gmail.com) )